

第7回

関西・中国地区のチョウ類の 保全を考える集い



チョウや自然環境の保全を考える「チョウ類の保全を考える集い」を下記の要領にて開催いたします。近年、ニホンジカの増加によりさまざまな問題が発生していますが、今回はチョウの生態にどのような影響を与えているかに焦点を当ててみました。

ご興味・ご関心のある方はどなたでも参加できますので、是非ご参集下さい。なお事前の申し込みは不要です。(懇親会参加者のみ要申込み)。

日時 2017年2月4日(土) 13:00~17:00
場所 大阪市立自然史博物館
<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>
TEL 06-6697-6221
参加費 300円(+入館料300円)

【プログラム】

- 13:00 開会 (12:30 受付開始) 総合司会：小野 克己 氏
- 13:00 開会挨拶 山本 治 (チョウ類保全協会 理事)
- 13:10-14:00 基調講演 「シカの増加によって生じている生態系異変と生物多様性回復の試み」：京都大学 農学部 森林科学科 高柳 敦 先生
- 14:00-14:50 近畿地方のウスバシロチョウ産地の現状
京都府・滋賀県・福井県の現状：小野 克己 氏
兵庫県の現状：近藤 伸一 氏
- <14:50~15:00 休憩>
- 15:00 -15:30 西日本のギフチョウ産地の現状について 永幡 嘉之 氏
- 15:30 -16:10 近畿地方・中国地方のシカの食害によるチョウへの影響
奈良県の現状：伊藤 ふくお 氏
中国地方の現状：田村 昭夫 氏
- 16:10-16:40 総合討論：コーディネーター 鎌田 邦彦 氏
- 16:40-17:00 日本チョウ類保全協会の紹介及び活動報告 中村 康弘
(チョウ類保全協会 事務局長)
- 17:00 閉会
- 18:00 頃 ~ 懇親会

■ 会場のご案内



会場：大阪市立自然史博物館 集会室
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23
TEL：06-6697-6221

会場へのアクセス（地図参照）

☆地下鉄御堂筋線「長居（ながい）」駅 → 南改札口3号出口から東へ約800m

☆JR阪和線「長居」駅 → 東出口から東へ約1km

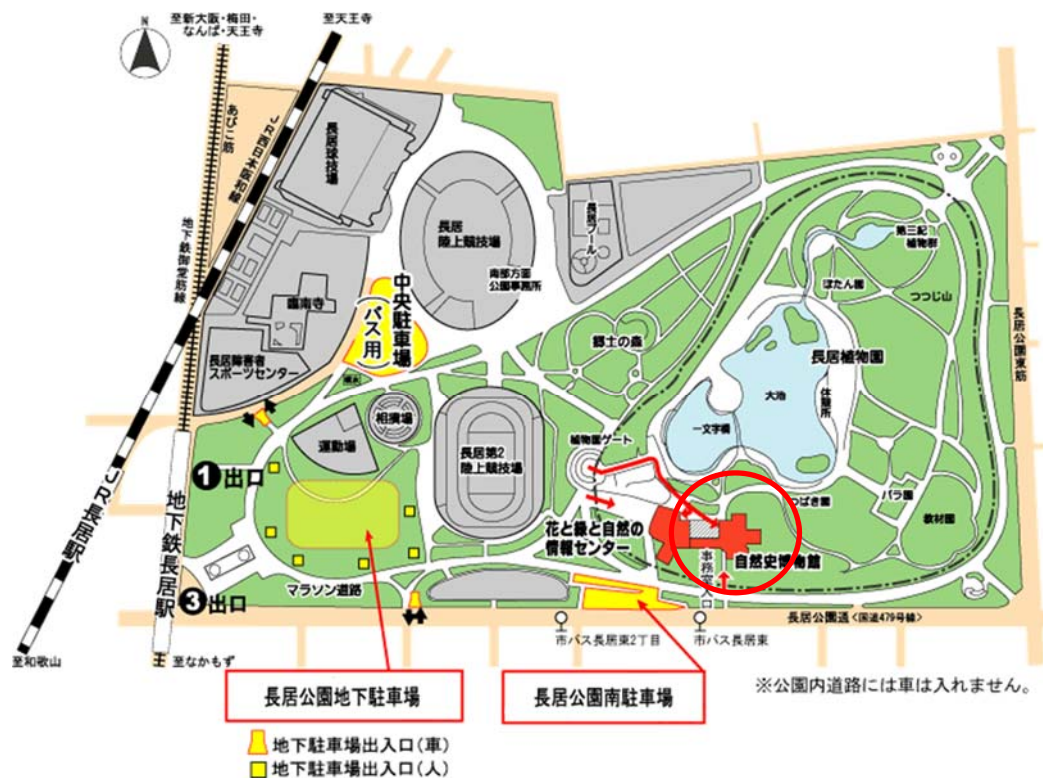
☆近鉄南大阪線「矢田」駅 西へ約1.8km

☆マイカー

南駐車場（最寄）、地下駐車場、中央駐車場（大型バス・自動二輪可）があります。

詳しくは長居公園地下駐車場 TEL:06-4700-4580

会館有料駐車場 42台収容 料金 20分 130円



■ 懇親会

懇親会費：3000円（予定）

参加希望者は2月1日までに必ずご連絡をお願いします。

（会費は当日会場で徴収します）

連絡先は森地 papiliomorichi@leto.eonet.ne.jp または 090-4292-5897 まで